

きっかけは偶然の出会い。田原市のトマト農家が 地元小学生の体験学習を受入れます



JA愛知みなみ みなみレッド部会は12月2日から、神戸小学校の校外見学を受入れます。シンディトマトやアイコトマトを栽培する部会『みなみレッド』は、3年前に立ち上げた新ブランド「とまらん♪」の下、食育や消費者との繋がりを大切にしてきました。

今回、部会員の岡本直樹さんの栽培施設で、地元小学生が体験学習を行うこととなりました。是非取材いただければと思います。

体験学習を行うこととなったいきさつ…

神戸小学校の3年生児童が、「地元の仕事」の授業の取材を受けてくれる人を探すため、学校近辺を調査していたところ、小学校の近くにほ場を構える岡本直樹さんと偶然出会います。事情を聞いた岡本さんは、快く児童に自分のほ場を紹介し、学校に戻った児童たちは、目を輝かせながら「自分たちで見つけたよ」と先生に報告したそうです。児童の自主性を尊重したい学校側の想いもあり、今回の体験学習が実現しました。

校外見学①

トマト農家の仕事を調べる①

12月2日(金)

3年2組 8時45分～

3年1組 9時30分～

農家の仕事・ハウスの設備について

校外見学②

トマト農家の仕事を調べる②

12月7日(水)

3年2組 8時45分～

3年1組 9時30分～

前回見学での疑問・収穫体験等

児童たちは、体験学習が決まった後も岡本さんのほ場を訪れるなど、興味津々の様子です。部会・JAとしても充実した体験学習にしてもらうため、栽培～収穫だけでなく、収穫したトマトがどのようにして食卓へ届くのかなども知ってもらおうと企画。また、児童にPOPを作ってもらい、店頭に並べることが可能かを量販店と相談中です。

○みなみレッドの食育・消費者との繋がり活動

活動① 老舗昆布屋とのコラボ



活動② 小学校への出張授業



活動③ ほ場見学会

産地の取材は個別に受け付けます ※取材を希望される方は事前に下記連絡先までお願いします。
JA愛知みなみ 青果販売課 担当：鈴木 智(あきら)
TEL：0531-34-0040 / E-mail：suzuki.akira@ja-aichiminami.or.jp